

●6年制学科のカリキュラムの特色

豊かな人間性、柔軟な社会性、医療における倫理観を育みながら、医療系薬学及び衛生・社会系薬学を中心とした応用的学問を修得し、高度化する医療において薬物治療の指導者となる資質の高い薬剤師、疾病の予防及び治療に貢献する臨床研究者として活躍する人材の育成を目的とします。

そのために、以下のような特徴ある教育を行っています。

- 1.医学系・保健学系・薬学系が一体となった教員組織である大学院生命科学研究部の特長を活かした、医学系・保健学系教員の協力によるカリキュラム
- 2.e-ポートフォリオの活用により、1年次からの学生個人個人の成長過程を全教員が把握できるシステム
- 3.医学部学生と合同で行うポリクリを取り入れた実務実習プログラム
- 4.「エコファーマを担う薬学人育成プログラム」による、国際基準に基づいた環境薬学教育
- 5.研究室への早期配属(3年次前期)

●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

病院および保険薬局での参加型長期実務実習では、指導者研修を受けた薬剤師によるレベルの高い実習が行われます。

●病院実習先・薬局実習先

主な病院・診療所 熊本大学病院など 9カ所
主な保険薬局 あいあい薬局など 29カ所
調整機構により実習先を確保

●アドバンスト(臨床)実習

6年次には、さらに高度な医療薬学の科目が実施され、4年制学科で実施されている、創薬に関する高レベルの学習も可能となります。

●多職種連携教育の具体的な内容

5年次で履修する「病院実務実習」は、病院での参加型実習であり、調剤、病棟における薬剤管理指導業務、製剤、DI、治験管理など薬剤師関連業務、チーム医療、災害医療における薬剤師の責任・役割等について総合的に学習し、病院薬剤師として必要な基本的な知識、技能および態度を身につけることができます。

●多職種連携教育を行う医療施設名

熊本大学病院

●薬剤師国家試験への取り組み

6年次に、分野複合型の総復習科目を設置して、国家試験への勉強のための準備を行います。

模試などによる、習熟度測定を行いながら合格を目指して行きます。

●卒業研究について

6年制 3年前期から研究室配属を行い、授業科目の学習を行いながら早期から研究に触れていきます。

6年制学科は、授業や実務実習を行いながら研究を継続し、6年次には論文として結果をまとめ、学部全体で質疑応答を含む発表会を行います。大学院修士課程相当の研究力が身につきます。

4年制 創薬に特化した授業科目や実習が低学年次に設定されており、分野に隔たりなく研究室配属後の研究実施の準備教育がなされている。

●4年制学科のカリキュラムの特色

創薬に特化した授業科目や実習が低学年次に設定されており、分野に隔たりなく研究室配属後の研究実施の準備教育がなされている。

●4年制の教育目標・育成する人材を教えてください

独創的な発想力、探求心、創薬マインドを持ち、物理系薬学、化学系薬学、生物系薬学を中心とした広い知識をもとに創薬科学や生命薬科学分野の研究に寄与できる人材の育成を目指しています。

●入試に合格するためのアドバイス

回答なし

●入試の変更点

【薬学部薬学科、創薬生命学科】
一般選抜(前期日程)の理科の選択2科目のうち、化学を必須とし、物理及び生物から1科目選択する方法に変更します。

●過去問を公開しておられますか

公開していない。

●入試に面接を課すとき、主な質問内容やアドバイスを教えてください。

●入試に小論文を課すとき、これまで出題したテーマを教えてください。

●大学独自の奨学金制度

熊本大学新庄鷹義基金修学支援奨学金(給付型)

・対象: 本学に1年以上在学する学部学生で、学業優秀と認められる者

薬学部薬学科(2年次~6年次各1名)
薬学部創薬・生命薬科学科(2年次~4年次各1名)

●地域のアパート・マンションのモデル家賃を教えてください。

家賃平均 30,000~50,000円
(熊本大学案内2023より)

●オープンキャンパスの日程

○薬学部オープンキャンパス

2023年8月10日

オンライン実施

内容:カリキュラム・入試情報紹介、分野別模擬授業